

2008全道障害者雇用実態アンケート調査結果

2008年8月27日
北海道中小企業家同友会 障害者問題委員会

< 調査概要 >

1. 調査期間 ; 2008年7月2日～2008年7月18日
2. 調査票送付先 ; 5,062社(北海道中小企業家同友会の会員企業)
3. 有効回答 ; ファクシミリによる調査を行い、669通の有効回答を得た。(有効回答率13.2%)
4. 回答企業概要 ; 平均資本金: 2,935万円; 平均従業員数: 46人

< 表1. 支部別回答構成 >

| 支部名 | 回答数(社) | 送付数 | 回答率 |
|-----------|--------|-------|-------|
| 札幌支部 | 330 | 1,832 | 18.0% |
| しりべし・小樽支部 | 31 | 338 | 9.2% |
| 南空知支部 | 5 | 50 | 10.0% |
| 帯広支部 | 69 | 680 | 10.1% |
| 釧路支部 | 29 | 460 | 6.3% |
| 根室支部 | 3 | 65 | 4.6% |
| 南しれとこ支部 | 12 | 135 | 8.9% |
| オホーツク支部 | 31 | 224 | 13.8% |
| 旭川支部 | 54 | 611 | 8.8% |
| 函館支部 | 42 | 422 | 10.0% |
| 苫小牧支部 | 26 | 171 | 15.2% |
| 西胆振支部 | 11 | 74 | 14.9% |
| 不明 | 25 | | |
| 合計 | 668 | 5,062 | 13.2% |

< 表2. 従業員数別回答構成 >

| 従業員数 | 回答数(社) |
|--------|--------|
| 0～10名 | 178 |
| 11～20名 | 167 |
| 21～55名 | 176 |
| 56名以上 | 145 |
| 不明 | 2 |
| 計 | 668 |

< 表3. 業種別回答構成 >

| 業種 | 回答数(社) |
|--------|--------|
| 農林水産業 | 9 |
| 建設関連業 | 138 |
| 製造業 | 117 |
| 卸小売業 | 157 |
| サービス業 | 161 |
| その他、不明 | 86 |
| 計 | 668 |

図1. 従業員数別回答構成

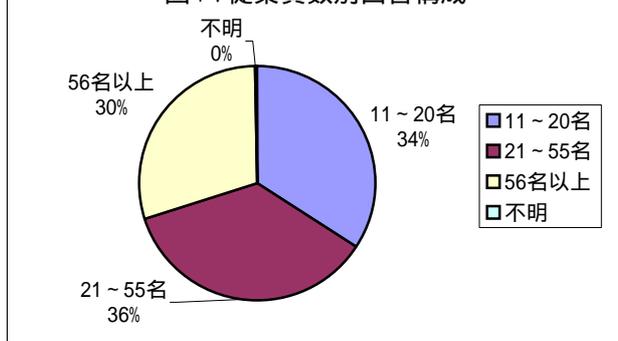
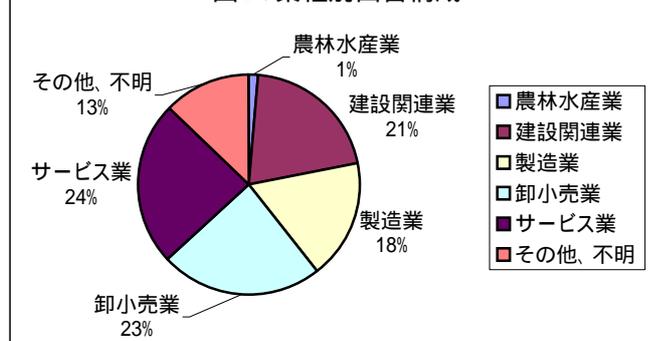


図2. 業種別回答構成

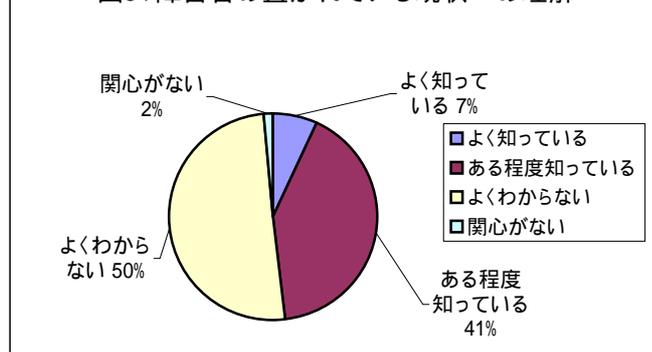


1) 障害者の置かれている現状についてご存知ですか？

< 表4. 障害者の置かれている現状への理解 >

| 理解度 | 回答数(社) |
|-----------|--------|
| よく知っている | 45 |
| ある程度知っている | 271 |
| よくわからない | 332 |
| 関心がない | 10 |

図3. 障害者の置かれている現状への理解

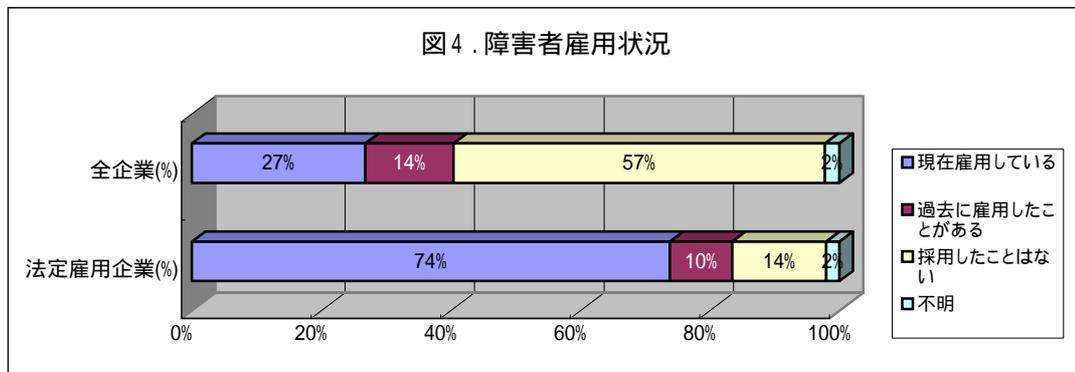


2) 障害者を雇用されたことがありますか？

<表5. 障害者雇用実績> *総雇用数～573名(1社平均3.2人)

| 雇用実績 | 法定雇用企業 | 全企業数 | 法定雇用企業(%) | 全企業(%) |
|--------------|--------|------|-----------|--------|
| 現在雇用している | 107 | 179 | 74% | 27% |
| 過去に雇用したことがある | 14 | 91 | 10% | 14% |
| 採用したことはない | 21 | 383 | 14% | 57% |
| 不明 | 3 | 15 | 2% | 2% |
| 合計 | 145 | 668 | 100% | 100% |

図4. 障害者雇用状況



<表6. 現在の雇用内訳>

| 現在雇用中 | 回答数(社) |
|-------|--------|
| 知的障害者 | 77 |
| 身体障害者 | 122 |
| 精神障害者 | 12 |

<表7. 障害者雇用企業の規模別内訳>

| 従業員数 | 知的障害 | 身体障害 | 精神障害 | 小計 |
|---------|------|------|------|-----|
| 0～10名 | 4 | 11 | 3 | 18 |
| 11～20名 | 12 | 10 | 2 | 24 |
| 21～55名 | 22 | 32 | 3 | 57 |
| 56名以上 | 39 | 67 | 4 | 110 |
| 小計(企業数) | 77 | 120 | 12 | 209 |

<表8. 障害者雇用企業の業種別内訳>

| 業種 | 知的障害 | 身体障害 | 精神障害 | 小計 |
|---------|------|------|------|-----|
| 農林水産業 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 建設関連業 | 6 | 12 | 0 | 18 |
| 製造業 | 34 | 25 | 0 | 59 |
| 卸小売業 | 16 | 31 | 2 | 49 |
| サービス業 | 11 | 35 | 4 | 50 |
| その他 | 8 | 11 | 6 | 25 |
| 小計(企業数) | 76 | 115 | 12 | 203 |

図5. 障害者雇用企業の規模別内訳

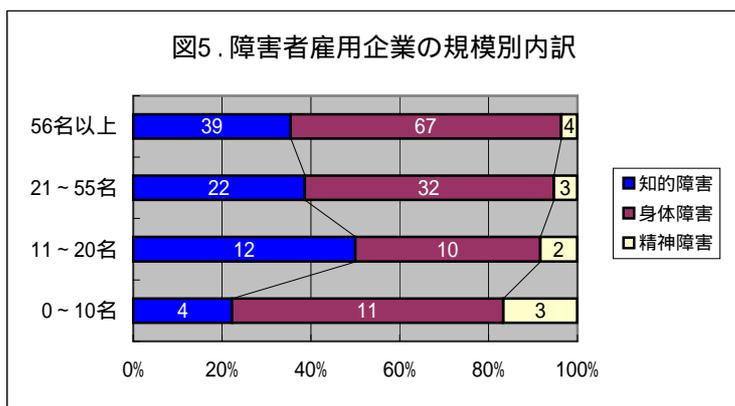
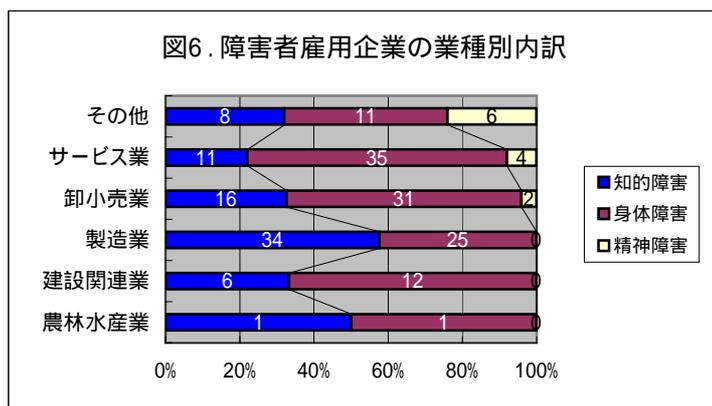


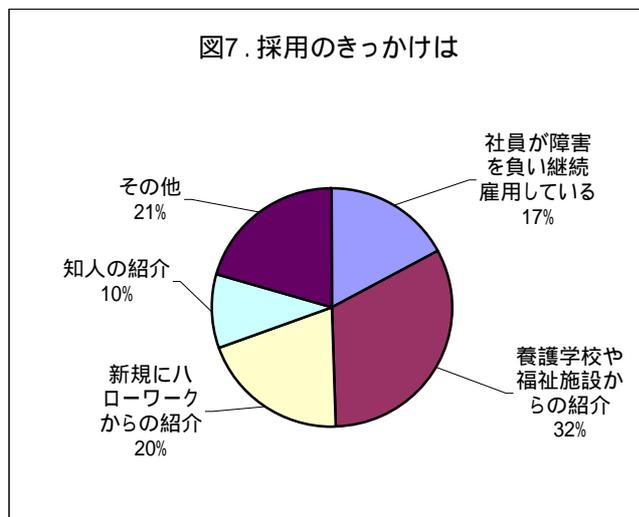
図6. 障害者雇用企業の業種別内訳



<表9. 障害者雇用のきっかけ>

| きっかけ | 回答数(社) |
|--------------------|--------|
| 社員が障害を負い継続雇用している | 38社 |
| 養護学校や福祉施設からの紹介 | 70社 |
| 新規にハローワークからの紹介 | 44社 |
| 知人の紹介 | 22社 |
| その他 | 45社 |
| 通常募集 | (2社) |
| 新卒採用で | (2社) |
| 障がい者との合同面接会 | (1社) |
| 入社後、障がい者であることが分かった | (1社) |
| 職親制度より | (1社) |
| 地元の人 | (1社) |
| 聴覚障害者の店舗を営業していたこと | (1社) |
| 採用するために会社をつくった | (1社) |
| 国の施設で受け入れ依頼があった | (1社) |
| 採用当初から障害を持っていた | (1社) |
| 求人雑誌とハローワーク | (1社) |
| 社員の知人 | (1社) |
| 元々の知り合い | (1社) |
| 雇用中に障害者となった | (1社) |
| 家族からの応募 | (1社) |

図7. 採用のきっかけは



<表10. 具体的な仕事内容と、雇用して困ったこと、雇用して得たもの>

| | 仕事内容 | 雇用して困ったこと | 雇用して得たこと |
|----|------------------------------|-----------------------------------|---|
| 1 | 縫製に関する補助作業 | | 雇用してから半年少しなので大きな変化は見られないが、確実に戦力として成長しつつある |
| 2 | 事務作業、レジ、品出し、接客 他 | 特になし | 障害者への理解が深まった。法定雇用率に近づいて納付金の額が減った |
| 3 | システム開発、商品の品出し | 社員になじめない、自分本位になる | 社員間で思いやる仲間意識が強くなった |
| 4 | グラフィック印刷、軽製袋加工、重整袋加工、ストローの製造 | 加齢、老齢化が早い | 体得した仕事は手抜きがなく信頼できる |
| 5 | 資源物の分別作業 | | |
| 6 | 相談支援業務(ピアカウンセリング) | 仕事の範囲が限られている | 障害を持った方と対等に働くことが有意義 |
| 7 | 総務部門 | | 例えば重いものを持ち運べないといった、具体的な症状について理解と協力が得られている |
| 8 | 一般事務1名、品質管理1名、検査1名 | | |
| 9 | ピッキング作業 | | |
| 10 | 製造職 | | |
| 11 | 事務職 | | まったく他の従業員と変わらないので特に意識していない |
| 12 | 介護職、事務職、接客、管理業務 | | 差別なく同じ目線で接する。互いに協力し合う |
| 13 | ハムスライサー、ハム切り | | |
| 14 | 管理員、清掃員 | | |
| 15 | 製作業務、一般雑務・管理 | | |
| 16 | 製造加工部門の軽作業 | | 大きな戦力です |
| 17 | 製造 | | |
| 18 | 洗い場、盛り付け、調理補助 | | |
| 19 | 新聞配達 | | |
| 20 | 製材工 | 日によって出来る事にムラがある(知的障害) | |
| 21 | 運転手2名、倉庫手1名 | 人によっては勤務日、勤務時間、就業内容に制約がある | 事業所の場所の関係で通勤等が困難な場合が多い |
| 22 | プレス工並びに補佐 | 流れ作業の様な仕事なら出来るが、多少複雑になると何度教えても忘れる | 雑用的な業務は軽減された |
| 23 | 商品ピッキング | 特定の仕事しか出来ない | 障害者と共生している会社と認識した |
| 24 | 工場塗装工 | | 「和」 |

| | | | |
|----|-----------------------|---|---|
| 25 | 教育・研究、事務 | 特になし | 特になし |
| 26 | 営業職 | | |
| 27 | 営業補助(内勤) | 特になし | 特になし |
| 28 | 工事監理 | 特になし | |
| 29 | 手染、手織、シール張り、糸巻き | | 一生懸命仕事してます |
| 30 | 一般事務 | なし | |
| 31 | 内勤営業と製作 | なし | 社内のバリアフリー化、障害に対する理解度アップ |
| 32 | 箱折、箱詰 | なし | |
| 33 | 内勤助手 | 現在46歳になりますが、正しい選択が出来ずに思いのまま作業をしてしまい(上司に相談しない)失敗を重ねること | 思いやり。和いを持つ心が備わった |
| 34 | 事務(健康診断の準備及び処理) | なし | 障害者雇用枠として明確にして採用。企業理念を内外に明確にした。職場での連帯感。 |
| 35 | 加工仕上げ作業 | 休みがちである | |
| 36 | 交通誘導警備 | 特になし | 特になし |
| 37 | 製品仕上 | 特になし | 障害者の方に対し特別意識を持たず、ごく自然体につき合っている |
| 38 | 建設事務、営業支援 | 特になし | 通常の雇用者と分け隔たりなく対処している |
| 39 | 総務課、発送 | | 余裕のある時は思いやりや人と人が支えあう必要性を学ぶ事が出来た |
| 40 | 事務職、製造部門他 | 特になし | |
| 41 | 製造・入出荷業務 | ありません | 真面目に業務を遂行して模範となっている |
| 42 | 総務・経理 | なし | 人に対する気配りの意識 |
| 43 | 営業・オペレーター | なし | なし |
| 44 | 食品製造 | 特になし | 特になし |
| 45 | 焼き菓子袋詰、清掃 | 特になし | 障害者の方も同じ仲間、がんばれば何も違いはない |
| 46 | 施設内外軽作業、調理補助 | 特になし | 特になし |
| 47 | 製造補助 | 作業能力と他社員との違い | 特になし |
| 48 | PC入力 | チームワーク取りづらかった | |
| 49 | 茄工場作業員 | 特になし | |
| 50 | 営業員、事務員 | 週3日休みを与えている社員の事務内容 | |
| 51 | 軽作業、トラック助手 | 少々 | 仕事は遅いが真面目なところ |
| 52 | 看護事務、栄養士、看護助手 | なし | |
| 53 | 梱包、ホッキ貝の搬出入、清掃 | 大きな問題はありません | あいさつが良いこと |
| 54 | 清掃、業務中心 | 全くありません | 特に感じることはない |
| 55 | 事務、清掃業務現場 | なし | 特になし |
| 56 | 調理師 | なし | ない |
| 57 | 事務職及び製造職 | 特になし | |
| 58 | 事務職 | 特になし | 障害に対してより理解を深めることが出来ました |
| 59 | 食品製造業の中で洗浄、製造他 | 今のところ困る様なところははありません | 人に対しての対話や接し方、思いやる気持ちが大変と言う事が分かってきた様 |
| 60 | 簡単な線製、縫製助手 | | 作業に対するひたむきさを感じていると思います |
| 61 | 産業廃棄物中間処理作業 | 特になし | 特にありません |
| 62 | 受注係2名、配送係1名 | | 皆まじめにしっかり働いています |
| 63 | 生産管理業務 | 特になし | 特になし |
| 64 | 清掃 | 特になし | 障害者及び施設の理解、助け合う気持 |
| 65 | 配達員 | 聴力障害の為、電話連絡が不可 | |
| 66 | 電気、通信設備工事等 | 特になし | |
| 67 | 生コンクリート製造工程(コンピュータ管理) | 別になし | 別になし |
| 68 | 印刷業に関わってもらっています | 週2日透析に行っているため繁忙期は大変である | 障害を持ちながら仕事をする大変さは理解した |
| 69 | 廃家電の解体作業 | 予測していた範囲であり特にありません | 真面目な勤務振りで模範となるべき点もあります |
| 70 | 教員 | 特になし | 特になし |

| | | | |
|-----|----------------------|---------------------------|--|
| 71 | 水産加工業務 | | 障害者とその両親など肉親の方々の思いなどを聞くことで、障害者を持つ家族の状況を理解できた |
| 72 | プレス | 余りない | 特にない |
| 73 | お弁当のラインでの製造業 | | 基本的な事です時間が守り真面目に働くこと |
| 74 | 惣菜部門でやきとり蒲焼及び商品の品だし等 | ありません | 障害者の事、仕事への取り組み方、健常者でも参考になった |
| 75 | 販売業務 | 体力面による職務適応内容が限定される | |
| 76 | 事務 | | |
| 77 | 和服着付け指導 | 特別ありません | |
| 78 | 販売員 | なし | 特にありません |
| 79 | 工場内軽作業 | 年齢30歳過ぎでの能力の低下 | |
| 80 | 包装関係、雑用他 | | |
| 81 | 経理、総務 | 特になし | 仕事は普通に出来るので健常の人と変わらない社員として働いているため、特にありません |
| 82 | 食品製造業 | 長時間仕事が出来ない | 助け合いの気持ち、育てていく気持ち |
| 83 | 包装 | なし | |
| 84 | 軽作業 | なし | なし |
| 85 | 店長職 | 特になし | 特に無し |
| 86 | 設計、現場管理 | 現在別れないが当初はコミュニケーションに気を使った | 人に対する気遣い |
| 87 | 製造、機械オペレーター、企画 | なし | 特別に無し |
| 88 | 営業、事務 | | 安全に関する意識向上 |
| 89 | ソフトウェア開発 | 特になし | |
| 90 | 野菜加工 | 特になし | ハンディキャップを打ち消すぐらい仕事に熱心で一目おいている |
| 91 | 荷受業務 | なし | ベテラン社員の為、若手社員の教育を行っている |
| 92 | 洗い場、仕込み | なし | 勇気 |
| 93 | 製材工場(工員) | | |
| 94 | 機械設計 | 特になし | 特に無し |
| 95 | 営業 | 軽い(心筋梗塞)ので大きな支障はない | |
| 96 | 配送、雑用他 | 特になし | 障害者とその家族を理解しなければならぬこと |
| 97 | SE・プログラマー | 特になし | 具体的には沢山ありすぎてここでは書けません。 |
| 98 | 営業職 | 特になし | 特に無し |
| 99 | 軽作業 | 指導者を付随させなければならない | 単純作業を継続することは他のどの社員にも負けない。強みを生かすことによって、仕事に貢献している。 |
| 100 | 販売 | ありません | 特にありません |
| 101 | 営業 | | |
| 102 | 二輪用品販売 | | 一生懸命仕事に取り組んでくれる |
| 103 | 建設現場で、ベニヤの釘めき作業 | 現場でたおれた時心配 | 本人より社員に話をしないでほしいとの事！ |
| 104 | 一般作業職(深夜作業職含む) | 障害程度が経度である為、特になし | 特になし |
| 105 | 生産現場・事務 | なし | 若干の社会貢献になっていると考える |
| 106 | クレーンオペレータ | なし | 他の従業員と全く同じようにしているので、得た事等は改まって考えていません。 |
| 107 | 接客対応、販売 | なし | 互いへの気づかい |
| 108 | 作業等(歯科技士) | 指導等 | |
| 109 | マイクロ業務 | | 健常者同様に働いている事で、励みとなっている。 |
| 110 | 単純作業 | なし | 休まない(欠勤しない) |
| 111 | 製造 | 特にありません | |
| 112 | 仕込み作業 | | |
| 113 | 工場作業 | 特に無し | |
| 114 | 廃棄物(資源物)の収集運搬助手 | 理解、判断、コミュニケーション等の能力不足 | 協力と理解する事 |

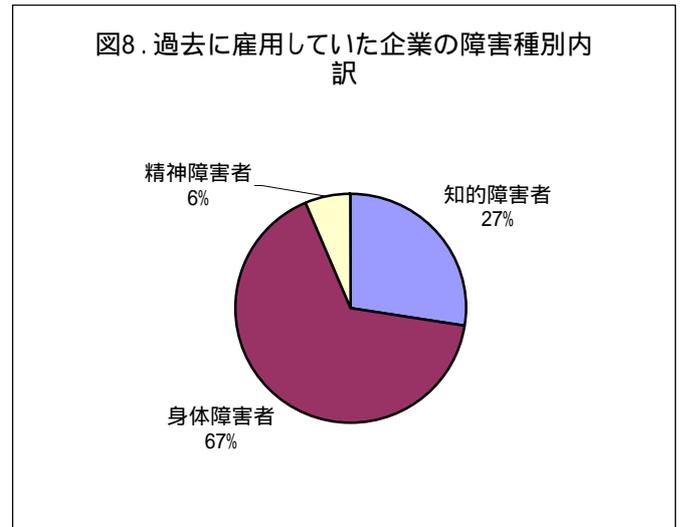
| | | | |
|-----|----------------------------|----------------------------|--|
| 115 | 包装、真空、出前準備 | 特になし | 特になし |
| 116 | プログラム | 意思疎通がうまくいかないことがある | 技術力の向上(障害の有無はあまり関係ない) |
| 117 | 簡単な部分溶接 | 水洗トイレにトイレットペーパーを沢山入れて詰まらせた | 特になし |
| 118 | 食堂、調理師 | 意志の伝達に不自由 | 一生懸命に生きる(働く)姿 |
| 119 | ソフトウェア開発 | | |
| 120 | 塗装業務 | 従業員慰安等に同行させたとき、とんでもない行動をする | 施設にいる者はそれにしがみついている。そこを判って欲しい。障害者として扱うことは正しいノーマライゼーションではないと判った |
| 121 | 工事の前作業、後片付け | 真面目なので仕事をつくってこようしている | 理解しています |
| 122 | 工場内作業 | なし | |
| 123 | JR車両の清掃、検収 | なし | 障害者の雇用の促進に関する法律の内容を知った |
| 124 | 製品組立作業、試験 | 余り重要な作業はまかされない | 当社に勤務している方は難聴の方ですのでコミュニケーションの取り方は大きな声で伝えるか筆談をして正しく伝える難しさを感じている |
| 125 | 資材ヒッター、軽作業 | なし | |
| 126 | 事務職 | ありません | しっかりした仕事を一生懸命やっていたら他の社員の模範となっている |
| 127 | プログラマ | 出向先にて発症、それ以来外部の作業に出せない | IT業界には難病に罹った社員を抱える企業が多く、また誰でも雇う可能性が多い実態なので発症しにくい職場環境に勤めている |
| 128 | 雇用では有りませんが配布業務の請負をしております | たまに配布先からの苦情、不審(ジロジロ見られたなど) | 少しの仕事でも障害を持つ方に提供できていること自体、社会貢献になっていると思います |
| 129 | 業務補助、販売員補助 | 交代勤務の為理解されない場面があった | 特になし |
| 130 | 清掃業 | 大きな問題ははありません | 特になし |
| 131 | 仕分け等の作業 | 補助員としてしか働けない | 障害者を身近に感じる事が出来ること |
| 132 | 店舗での販売にたずさわる業務 | | |
| 133 | 医師、事務員 | | |
| 134 | 事務、教育研究用家畜飼養管理、教育研究用実験機器製作 | 健康管理面(心身とも) | 国立大学法人ですので、コンプライアンスの確保にも力を入れております |
| 135 | 清掃 | なし | 仲間意識 |
| 136 | 製造の補助、単純作業 | 根気良く同じ事を何回も教えなければならぬ | 素直、努力 |
| 137 | 塗装 | 健常者と同等の作業要求が出来ない | なし |

<表11. 過去に雇用していたが現在は雇用していない企業>

| 障害種別 | 企業数 |
|-------|-----|
| 知的障害者 | 26社 |
| 身体障害者 | 63社 |
| 精神障害者 | 6社 |

<表12. 雇用をやめた理由>

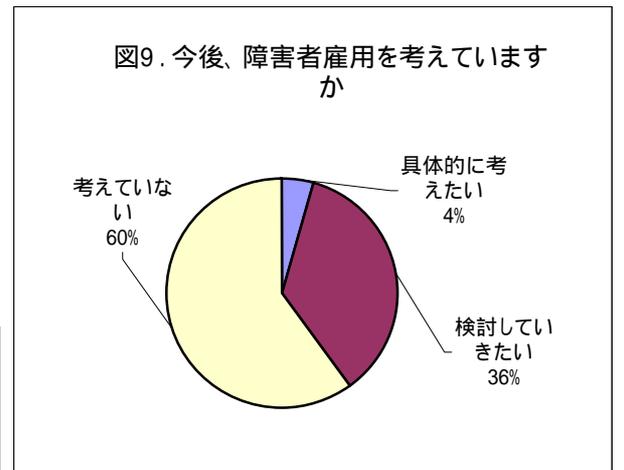
| 理由 | 企業数 |
|------------------|-----|
| 自己都合 | 31 |
| 定年・本人死亡 | 18 |
| 体調不良・症状悪化 | 10 |
| 労働安全確保の不安 | 6 |
| 受入体制の不備 | 4 |
| 能力上の問題 | 4 |
| コミュニケーションがうまくとれず | 3 |
| 仕事のミスマッチ | 3 |
| 会社都合 | 2 |
| 無断欠勤 | 2 |
| 問題行動 | 2 |
| 本人より親に問題あり | 2 |



| | |
|-------------|------|
| 採用したことはない企業 | 383社 |
|-------------|------|

<表13. 今後、障害者の採用をお考えですか？>

| 意向 | 回答数 |
|----------|-----|
| 具体的に考えたい | 27 |
| 検討していきたい | 220 |
| 考えていない | 371 |



<表14. 障害者雇用には踏み切れない理由>

| 理由 | 回答数 | 構成比 |
|---------------------------|-----|--------|
| 障害者に適した業務がない | 99 | 33.4% |
| 安全面の不安 | 57 | 19.3% |
| 障害の有無に関わらず追加雇用は無理 | 51 | 17.2% |
| その他 | 28 | 9.5% |
| 受け入れ態勢が整っていない | 22 | 7.4% |
| 仕事が合えば採用を検討 | 11 | 3.7% |
| 資格が求められる仕事なので | 6 | 2.0% |
| 教育・指導に自信が持てない | 6 | 2.0% |
| 仕事が標準化しにくい | 5 | 1.7% |
| 法的に雇用義務を負っていないから | 5 | 1.7% |
| 他の従業員とのコミュニケーションが不安 | 4 | 1.4% |
| 既に法定雇用を達成しており、これ以上は考えていない | 2 | 0.7% |
| 計 | 296 | 100.0% |

<表15. A型事業への関心>

| | |
|----------------------|------|
| 興味があり説明を受けたい | 28社 |
| 今後検討してみたい | 235社 |
| 雇用は考えていないので特に説明は要らない | 346社 |

<表16. 共生社会づくりへの考え>

| | |
|---------------------------------|------|
| 賛同できるし可能な範囲で関わりたい | 207社 |
| 理解できるが実際は難しい | 433社 |
| 企業は産業・経済活動に専念すべきで「福祉」は福祉関係が担うべき | 5社 |

<表17. 雇用促進法、援護制度の理解>

| | |
|-----------|------|
| よく知っている | 40社 |
| ある程度知っている | 272社 |
| よくわからない | 350社 |

図10. 共生社会づくりへの考え

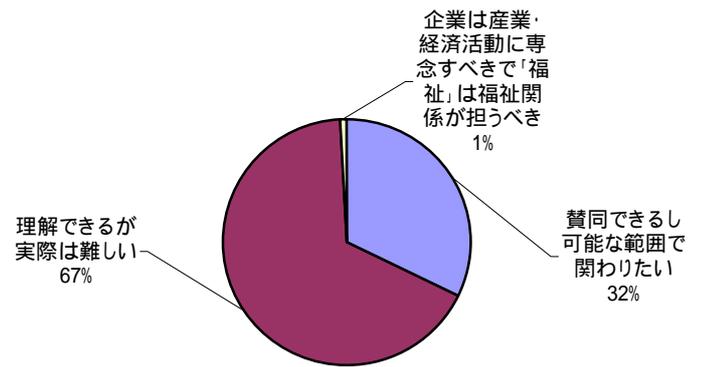
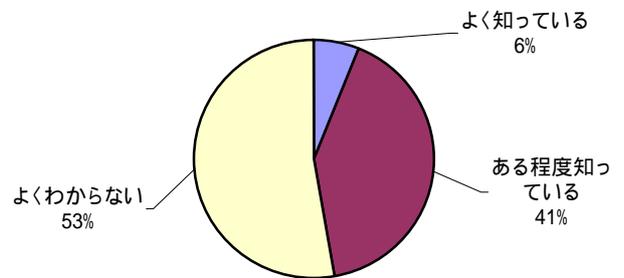


図11. 雇用促進法、援護制度の理解



<表18. 行政や関係機関への要望や質問>

| | |
|----|---|
| 1 | 助成金などで支援をお願いしたい(他2件) |
| 2 | 法律等を定める以前に障害者の現状等もっと理解する事が必要ではないでしょうか |
| 3 | 国からの援助がなければ障害を持つ側も雇用する側もメリットが見つからない |
| 4 | 雇用するにはそれなりの負担がある。それを判らず身勝手な代理交渉はしないで欲しい |
| 5 | 賃金問題、最低賃金は支払わなければならないので |
| 6 | 10人以上の云々よりも1人2人の雇用を確実にする行政を |
| 7 | 障害者の働く場に対する発注促進税制が創設された事は良い事です |
| 8 | トイレなどのバリアフリー化に対し、改造費用の補助を受けられるようにしていただきたいです |
| 9 | 行政は継続雇用、障害者雇用など「民」に負担を掛け過ぎる |
| 10 | 仕事と生活の全体を相談できるケアマネジャーのような人が必要 |
| 11 | 障がい者雇用をしている会社を表彰してほしい |
| 12 | 他の業界も積極的に採用を |
| 13 | 企業が努力していることを形で示してほしい。 |
| 14 | 困っている障がい者は多いので、もっと熱心に支援してほしい |
| 15 | 医療制度の改悪により、経営が厳しくなっている。制度の充実を！ |
| 16 | 専任の自立支援指導者のための、国家資格を早急に創設してほしい(国会議員にも要請中) |
| 17 | 企業が雇用しやすくする為、福祉経験者を企業に送り込む体制を整えて欲しい |

| | |
|----|---|
| 18 | 障害者雇用の将来についてのビジョンをどのように持っているか知りたい |
| 19 | 札幌市は障害者多数雇用認定制度を実効あるものに |
| 20 | 従事できる仕事が無くなった時に相談にのってくれる機関が欲しい。 |
| 21 | 経済的に厳しさを増す建設業が雇用を維持する理解 |
| 22 | 障害者を雇用する会社を行政が立ち上げてはどうでしょうか？ |
| 23 | 1人前としての仕事はむずかしい、この様な場合にも本人に対し国の助けが必要と思いますし望みます |
| 24 | 行政・関係機関の方に定期的に現場の把握をしに来て欲しい |
| 25 | 行政がハンディを持った人を積極的に雇用すべき |
| 26 | 本人達の自立に対しての支援充実(指定基準の見直し) |
| 27 | 工場新設に際し、障害者用設備を同時進行出来れば安くなる |
| 28 | 問題がおきた時会社の責任がとわれる。 |
| 29 | 障害者以外でも心身に不調を抱え職務に一定の制限を必要とするものを基準化し雇用率に参入して欲しい |